

※1 医療機関が記入した治癒証明書が必要な感染症

治癒証明書（診断書）		
押原こども園・押原きつず 園長殿		
園児氏名 _____	病名「 _____ 」	
令和 ____年 ____月 ____日 から症状も回復し、集団生活に支障がない状態となったので登園可能と認めます。		
令和 ____年 ____月 ____日		
医療機関名 _____		印 _____

園児がよくかかる下記の感染症について「治癒証明書」の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団生活での生活が可能な状態となつてからの登園であるようご配慮ください。

病名	感染しやすい時期	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発疹出現後4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	発症24時間前から後3日が最も多い	発症した後5日を経過しかつ解熱した後3日（幼児は3日）を経過するまで
風疹	発疹出現の前7日から後7日間くらい	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹出現1～2日前からかさぶたができるまで	すべての発疹がかさぶたになってから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日後まで	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
結核		医師により感染の恐れがないと認められるまで
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を使用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症（O157 O26 O111等）		症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも陰性菌が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数ヶ月排出される	医師により感染の恐れがないと認められるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認められるまで